

「JAはよくやっている」「JAは変わってきた」と言っていたら、JAにいがた南蒲は自己改革を進めています!

園芸機械貸出し事業

機械の貸し出しで園芸生産をサポートします!

J Aにいがた南蒲では、園芸振興で農業者の「農業所得の増大」と「農業生産の拡大」の実現を目指しています。園芸生産の導入・拡大に向けて、当JAが推進する園芸重点8品目などにも使用できる「移植機」「収穫機」「うね立管理機」などの貸し出しを行っています。機械化による作業負担の軽減と、省力化による生産拡大を支援します。水稻に園芸を取り入れた複合経営を行うことで農業生産を拡大させ、農業者の所得増大と新たな産地づくりを目指します。

園芸重点8品目

タマネギ アスパラガス ブロccoli ニラ
エダマメ ネギ サトイモ 養液土耕栽培



貸出しを行っている機械類

タマネギ専用機

タマネギは、主に苗の移植作業、掘り取り、拾い上げを機械化することができません。特に移植は手作業の場合に比べ、大幅な省力化が可能です。

秋作業の場合
播種時期：8月末～9月
定植時期：10月末～11月上旬

定植作業

①タマネギ移植機

機械に手作業でセル苗を供給し、押し進めることで定植できます。

作業能率 2人作業で10アール/6時間
利用料金：1アールあたり500円



移植機 ①

収穫作業

②掘り取り用タマネギ収穫機

掘り取り、葉切り、整列放出が同時にできます。

作業能率 10アール/2時間程度
利用料金：1アールあたり500円

③拾い上げ用タマネギピッカー

掘り取り後の拾い上げから収容まで一貫作業が可能で、大幅な効率化・省力化が期待できます。

作業能率 10アール/2時間半程度
利用料金：1アールあたり500円



収穫機 ②



ピッカー ③

エダマメ専用機

エダマメは、収穫時の引き抜き作業を行う機械を2種類貸し出しています。

引抜機

エダマメの引き抜きから土落とし、搬送、収束を行います。

作業能率 10アール/2～3時間(手作業の約5倍の能率)
※脱莢は別作業になります。

利用料金：1アールあたり500円

ハーベスター

ほ場で、脱莢まで行うことができます。引き抜きを行わず、走行しながら莢だけを収穫します。

作業能率 10アール/3時間半程度
利用料金：1アールあたり500円

水田の畑地転換

モミサブロー (ほ場暗渠施工機)

水田の畑地転換において重要な排水対策を行います。ナイフで不透水層を切りながら、溝に粉殻を充填し水の通り道を確認します。

利用料金：1アールあたり1500円(トラクターにモミサブローをセットした状態で貸し出し)

アップカッターロータリー

水田での園芸作物生産にあたり、ほ場を耕してうねを形成します。10アール以上の広いほ場で活用しています。

利用料金：1アールあたり1500円(トラクターにアップカッターロータリー、うね立成形機をセットした状態で貸し出し)



モミサブローの活用の様子



オータムボム植え付けの様子



一般野菜全般

うね立管理機

畑地での園芸作物生産にあたり、ほ場を耕してうねを形成します。

利用料金：1アールあたり500円

園芸導入

半自動野菜移植機

様々な園芸品目に対応できる苗移植機です。苗を手作業で供給し、押し進めて定植します。土に穴を開けて苗を植え、水をやって土を被せる

ところまで一連の動作で行うことができます。対応する主な品目：エダマメ、ブロッコリー、キャベツ、オータムボムなど
利用料金：1アールあたり875円(1条植えと2条植えがあります)

活用報告

半自動苗移植機

4月下旬、見附市のほ場で半自動苗移植機を使用したブロッコリーの定植が行われました。



●利用者：見附市 清水 満さん (機械使用面積：約6アール)

3年前から機械を活用しています。手作業の場合3人でやっていた作業を1人でやることができ、作業時間も労力も大幅に削減することができました。秋にも機械を活用してブロッコリーの栽培を行います。



貸し出し申し込みの流れ

J A担当部署へお電話・ご相談ください。

- 北宮農センター 園芸特産課 0256-39-7631
- 南宮農センター 園芸特産課 0258-61-2904
- 営農経済部 営農企画課 営業担当(TAC) 0256-39-7011
- 営農経済部 園芸特産課 0256-39-7013

所有台数が限られており、利用の希望時期も重複することが予想されますので、JAで貸し出しの日程調節を行います。
※利用料金はすべて税別です。

J Aでは、農業者の所得増大と農業生産の拡大を目指し、園芸振興に係る支援をさらに強化しています。